



2022年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年2月4日

上場会社名 大同信号株式会社
 コード番号 6743 URL <https://www.daido-signal.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 盛三
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務統括部長 (氏名) 山田 喜嗣
 四半期報告書提出予定日 2022年2月7日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3438-4111

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	15,901	14.1	1,205	71.0	1,295	61.1	814	134.1
2021年3月期第3四半期	13,935	1.3	704	16.2	804	31.2	347	48.6

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 170百万円 (77.0%) 2021年3月期第3四半期 743百万円 (5.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	45.76	
2021年3月期第3四半期	19.55	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	41,847	27,136	54.4
2021年3月期	44,635	26,854	50.2

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 22,757百万円 2021年3月期 22,392百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期				10.00	10.00
2022年3月期					
2022年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	8.5	1,100	40.5	1,200	38.0	700	35.4	39.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期3Q	18,018,000 株	2021年3月期	18,018,000 株
期末自己株式数	2022年3月期3Q	226,854 株	2021年3月期	226,761 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期3Q	17,791,183 株	2021年3月期3Q	17,791,356 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間において、海外経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大が進む中、先進国を中心にワクチンが普及し、経済活動の再開が進んだ結果、景気は回復基調を維持しています。しかしながら、変異株による散発的な感染の発生と局所的な都市閉鎖等に伴い、消費の抑制など経済活動に影響を受けつつあります。

わが国経済は、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数の急激な減少により、2021年9月末に緊急事態宣言が解除され、経済活動は本格的に回復し始め、特に人出が戻ったことで、宿泊・飲食サービスや個人サービスが復調しました。一方、原油ほか原材料価格の上昇や電子部品の入手困難な状況が生じており幅広い業種に影響を与えています。

当社の主要なお客さまである鉄道事業者にとっては、年末年始の旅客需要が戻る等、回復軌道に乗りつつありますが、コロナウイルス変異株であるオミクロン株の動向次第では先行きの不安は続くものと考えられ、設備投資計画の見直しや発注時期の延期等、当社受注に関しても影響は避けられない状況が継続しております。

このような中、当社グループは、新型コロナウイルス感染症拡大抑制のために、テレワーク等を継続しながら従業員の感染リスクを低減しつつ、事業活動の維持に努め、使用部品の入手状況に対応した受注の獲得と拡大、新中期経営計画のもと、時代のニーズにマッチした信号製品の開発と販売、経費削減等に取り組んでまいりました。

その結果として、鉄道信号関連事業については、踏切障害物検知装置や踏切装置等のフィールド製品が減少したものの、ATC（自動列車制御装置）や集中監視装置、運行管理システム（CTC）および軌道回路等が増加し、売上高は147億21百万円（前年同期比19.1%増）、セグメント利益は20億57百万円（前年同期比35.2%増）となりました。

産業用機器関連事業については、空港関連装置や非接触耐熱IDシステムなどを中心に減少したほか、インバウンド施策の一環として進められていた高速道路標識のナンバリングに伴う内部・外部照明式標識の特需が一段落したことなどにより、売上高は8億73百万円（前年同期比31.1%減）、セグメント利益は17百万円（前年同期比85.9%減）となりました。

不動産関連事業については、売上高は3億6百万円（前年同期比0.9%減）、セグメント利益は1億40百万円（前年同期比9.6%減）となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は159億1百万円（前年同期比14.1%増）、営業利益は12億5百万円（前年同期比71.0%増）、経常利益は12億95百万円（前年同期比61.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億14百万円（前年同期比134.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結累計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ27億87百万円減少し、418億47百万円となりました。これは、現金及び預金が8億97百万円増加しましたが、棚卸資産が19億98百万円、投資有価証券が10億10百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

当第3四半期連結累計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ30億69百万円減少し、147億11百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が10億20百万円、賞与引当金が5億11百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

当第3四半期連結累計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ2億81百万円増加し、271億36百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が5億83百万円減少しましたが、利益剰余金が9億43百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2021年5月20日発表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,089,465	6,986,622
受取手形及び売掛金	8,917,430	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	8,502,363
商品及び製品	3,366,050	3,031,490
仕掛品	6,444,826	4,724,715
原材料及び貯蔵品	2,294,813	2,351,446
その他	56,856	70,183
流動資産合計	27,169,442	25,666,822
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,484,645	6,484,645
その他(純額)	3,757,030	3,547,269
有形固定資産合計	10,241,676	10,031,915
無形固定資産		
	121,027	106,308
投資その他の資産		
投資有価証券	6,727,383	5,717,288
その他	379,951	332,574
貸倒引当金	△3,570	△6,920
投資その他の資産合計	7,103,765	6,042,942
固定資産合計	17,466,469	16,181,166
資産合計	44,635,912	41,847,988
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,488,632	3,468,344
短期借入金	3,511,432	3,613,482
未払法人税等	371,837	7,745
賞与引当金	871,204	359,629
役員賞与引当金	21,654	9,362
製品補修引当金	778,552	788,510
その他	1,818,223	849,835
流動負債合計	11,861,538	9,096,909
固定負債		
長期借入金	1,712,014	1,492,640
役員退職慰労引当金	107,186	69,613
製品補修引当金	665,804	537,545
退職給付に係る負債	1,849,994	1,868,972
その他	1,584,651	1,646,131
固定負債合計	5,919,650	5,614,902
負債合計	17,781,189	14,711,812

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,039	1,500,039
資本剰余金	1,233,716	1,233,716
利益剰余金	17,220,712	18,164,143
自己株式	△66,347	△66,407
株主資本合計	19,888,120	20,831,491
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,541,376	1,957,507
退職給付に係る調整累計額	△37,471	△31,682
その他の包括利益累計額合計	2,503,904	1,925,825
非支配株主持分	4,462,697	4,378,859
純資産合計	26,854,723	27,136,176
負債純資産合計	44,635,912	41,847,988

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
売上高	13,935,611	15,901,107
売上原価	10,030,270	11,532,477
売上総利益	3,905,341	4,368,629
販売費及び一般管理費	3,200,742	3,163,445
営業利益	704,599	1,205,184
営業外収益		
受取配当金	120,614	116,079
その他	27,131	24,409
営業外収益合計	147,746	140,489
営業外費用		
支払利息	46,398	46,476
その他	1,642	3,413
営業外費用合計	48,041	49,889
経常利益	804,305	1,295,784
特別損失		
固定資産除却損	65	4,491
投資有価証券評価損	—	5,311
特別損失合計	65	9,802
税金等調整前四半期純利益	804,239	1,285,982
法人税、住民税及び事業税	209,776	26,579
法人税等調整額	93,410	393,609
法人税等合計	303,186	420,188
四半期純利益	501,052	865,793
非支配株主に帰属する四半期純利益	153,203	51,628
親会社株主に帰属する四半期純利益	347,849	814,164

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	501,052	865,793
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	233,681	△700,735
退職給付に係る調整額	8,926	5,789
その他の包括利益合計	242,608	△694,945
四半期包括利益	743,660	170,847
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	500,228	236,085
非支配株主に係る四半期包括利益	243,432	△65,238

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これにより、工事契約に関して、従来は、工事の進捗部分について成果の確実性が認められる場合には、工事進行基準によっておりましたが、財又はサービスに対する支配が顧客に一定の期間にわたり移転する場合には、財又はサービスを顧客に移転する履行義務を充足するにつれて、一定の期間にわたり収益を認識する方法に変更しております。履行義務の充足に係る進捗度の測定は、各報告期間の期末日までに発生した工事原価が、予想される工事原価の合計に占める割合に基づいて行っております。また、契約の初期段階において、履行義務の充足に係る進捗度を合理的に見積もることができないが、発生する費用を回収することが見込まれる場合は、原価回収基準にて収益を認識しています。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は934,650千円増加し、売上原価は764,696千円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ169,953千円増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は307,178千円増加しております。

収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することとしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響は生産面等において現時点では大きくありませんが、事態の深刻化や長期化等は予測が立たず、加えて鉄道利用者の落ち込みは極めて大きく、かつてない厳しい環境が続くものと思われます。それに伴い、鉄道事業者の設備投資計画如何によっては、当社グループの業績、財政状態に悪影響を及ぼす懸念がありますが、前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響の仮定に重要な変更はありません。